

2018年(平成30年)5月29日(火曜日)

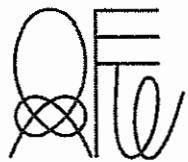


本紙で「商いの新しいものさし」を運営する、松本大地氏が代表を務める「商い創造研究所」と、S.P.広告を中心とした総合広告業の「スコープ(東京都千代田区、代表取締役社長横山繁氏)」は6月1日、(株)賑わい創研を設立する。賑わい創研は、「アマゾン・エフェクト」など、EC隆盛の中、「リアルメリット」による価値創造の追求や、様々な交流を通じて、会員に有益な情報やビジネスにつながるビントを提供する。賑わい創研は、代表には松本大地氏(写真)が就任する。賑わい創研は、

商い創造研究所 スコープ

6月1日賑わい創研設立

「『集い』のプロデュース、商業空間、公共空間での集客、賑わいをつくる会社」を事業コンセプトに、会員制による情報発信・情報交流の提供、賑わい創造コンサルティング事業、賑わい創造プロデュース&オペレーション事業を行う。最大の特徴は会員制で、約80社が参加予定だ。その顔



賑わい創研

が同社では、業界の垣根を取り払い、様々な交流を促す。松本氏は

会員制で講演、視察など

ぶれば、百貨店企業や大手不動産、商業デベロッパー、専門店、メーカー、自治体など幅広い。従来はどうしても業界や業種・団体のパーティに限られていた

して、会員限定のセミナーを年数回行なうが、一般も参加可能なサミットを年3回程度、国内外視察ツアー(会員限定)を催行する。またこうした成果を会員に発表する。

【株】

賑わい創研

【所在地】 東京都千代田区富士見2-10
12 飯田橋グラン・ビル
△28階、△資本金=2000
万円、△設立=18年6月1日

「『集い』のアーティスト、という会員制の組織をつくり、会員と一緒にリアルメリットを研究、追究していくことが一番の特徴としており、(会員同士が)フラットな関係の中で、新たな化学反応を起こし、新しいビジネスにつながることに期待したい」と意気込む。

賑わい創研では毎年テーマ

を掲げる。初年度のテーマは「地域力を高める」。このテーマに即して、6月18日に賑わい創研設立記念基調講演&パーティが開催される。講師は㈱スノーピーク代表取締役社長の山井太氏が務める。なお同社アドバイザーには山井氏のほか、㈱メーカー・ジャパン倉貞末良雄会長(㈱生

活の木)の重永忠社長ら6人が

名を連ねる。

【株】

賑わい創研

【所在地】 東京都千代田区富士見2-10
12 飯田橋グラン・ビル
△28階、△資本金=2000
万円、△設立=18年6月1日